



ひばり

<http://www.meguro.ed.jp/meguro3j/>
mail meguro-3jp@meguro.ed.jp

目黒区立第三中学校

学校だより NO. 3
(通巻 61)

平成 23 年 (2011)
5 月 2 日 (月)

《新学習指導要領全面実施に向けて ①》

『キャリア教育ってなんですか？』

校長 飯野 博史

若葉の美しい季節となりました。新年度がスタートして一か月が過ぎようとしています。新しい学級での授業も軌道に乗ってきました。今月は 29 日(日)に運動会を実施します。連休明けから練習が始まります。暑さが加わり疲れのたまりやすい時期にもなります。健康管理には十分ご配慮くださいますよう、よろしくお願いいたします。

さて、ある保護者の方から「校長先生、キャリア教育ってなんですか。職場体験のことですか。」という質問をいただきました。ここ数年「キャリア教育」という言葉が盛んに使われるようになりました。そこで、次のようにお答えしました。

キャリア教育とは、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることをとおして、キャリア発達を促す教育です。よく職業調べや職場訪問、職場体験のみをキャリア教育ととらえている方がいますがそれは違います。

社会的自立とは社会において自立的に生きるために必要な資質や能力の基礎を培うことです。今回の学習指導要領改訂の趣旨である「生きる力」の育成を図ることと共通しています。社会的自立を目指すためには、次の三つの自立を促すことが大切です。

まず、生活上必要な習慣や技能を身に付け、人や社会と適切に関わることができる「生活自立」です。次に、学習方法や表現方法等を身に付け、主体的に学ぶことができる「学習自立」です。そして、自信や意欲をもち、将来への夢や希望に向かって前向きに生きようとする意欲としての「精神自立」です。

こう説明してくると、学校での生活、学習がそのままキャリア教育につながっていることができます。例えば国語の時間に社会生活に必要な手紙を書く、時間や場所などの条件に合わせてスピーチをするなど、また運動会の応援について学級で話し合いをしたり、係として運営に携わったりすることも自立の力を身に付けるものです。学級での集団活動、道徳の時間に道徳的な心情や判断力を養うこと、全てが自立につながっていきます。では、進路指導とは何を指すのかということになりますが、新学習指導要領には次のように書かれています。

「生徒が自らの生き方を考え主体的に進路を選択することができるよう、学校の教育活動全体を通じ、計画的、組織的な進路指導を行うこと。」

つまり、進路指導はキャリア教育の中核を担うものということです。先ほどの職場体験などはこの進路指導の一つということになります。

本校の教育課程ではキャリア教育という言葉は使っていませんが、F 組も含めて全ての教育活動で自立に向けた取組をしています。来年度からの新教育課程全面実施に向けて、従来行ってきた教育活動をキャリア教育の視点でもう一度見直し、さらに社会的自立・職業的自立を促す教育活動を展開することが必要と考えています。

【参考にした資料】「中学校学習指導要領」、「キャリア教育って結局何なんだ？」
「月刊プリンシパル 2010.12月号」、「キャリア教育入門(実業之日本社)」など

◎転入教職員からひとこと

4月に本校に着任した教職員から、三中の印象などを聞きました。

○高瀬 恵 先生（国語科、1学年担当）

着任して1か月ほどですが、三中の印象は“昔からあるものを大切にしながら新しいものを創り出していく学校”です。生徒たちは意欲をもって授業に臨んでおり、今後が楽しみです。一人一人に寄り添い声をかけ「基礎・基本を大切にしながら、今求められている力をつける」ことができるよう努めて参ります。よろしくお願いいたします。

○成宮 晴幸先生（社会科、学年主任、1年B組担任）

同じ区内の第十中学校から参りました。同じ区内ではありますが、学校ごと特色があり戸惑う毎日です。一日も早くペースをつかみたいと思っています。

第三中学校の最初の印象は、着任式以前に会った生徒のみなさんが「おはようございます。」と気持ちよく挨拶をしてくれたことです。そして、着任式でのお辞儀。丁寧なお辞儀には驚かされました。それも自然のうちにできているとは。自分も気を引き締めねばと思われました。

教科は社会科で全学年の授業にうかがいます。授業を始めいろいろな場面で生徒とともに楽しめたらと思っています。よろしくお願いいたします。

○荻原 里実先生（A・B組美術科講師）

4月も終わりに近づき、桜もピンクからみずみずしい緑へと変わり始め、いよいよ本格的に新年度が動き始めました。私は三中来て皆さんに出会えたことを、とても嬉しくと思っています。1年生は明るく素直でのびのびとしていて、2年生は好奇心が強く個性豊かでカラフル、3年生はさすが上級生らしく協力的で落ち着いていて、これからそれぞれの学年がどのような作品を生み出してくれるのか、とても楽しみで仕方ありません。美術は普段は目に見えない、感覚や心や精神や感情やイメージといった、皆さんが一人一人特別にもっているものを可視化できる唯一の教科だと思います。ぜひ固定観念にとらわれずに、自由な気持ちで美術の時間に挑んでください。そして美術の授業をとおして、自分はいったいどんな人間なのかを知り、自分の個性を認め、自分に自信をつけていってほしいと思います。

○秋元 覚 事務主事

事務主事としてこの度、三中に配属されました。学校での勤務は初めてなので、仕事内容に戸惑いながらも生徒さんの成長に携われることに新鮮な喜びを感じております。また、三中の生徒さんの礼儀正しさと品の良さには本当に感心しております。とくに登下校時の挨拶の徹底には感心しております。

三中来る前は、東京都下水道事務所で下水道料金関係の仕事を行っておりました。かなり畑違いの職場から参りましたが、一生懸命頑張りますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

◎校医さん、薬剤師さん紹介

昨年度に引き続きお世話になります。すでに健康診断も始まりました。

【内科】村 林 泰 三 先生（村林クリニック：目黒3-1-7-202）

【眼科】枝 川 宏 先生（えだがわ眼科クリニック：中町1-25-12）

【耳鼻科】小 林 謙 先生（小林耳鼻咽喉科クリニック：下目黒6-18-26）

【歯科】堀 内 哲 先生（デュナミス歯列矯正歯科：下目黒2-23-1-2F）

【薬剤師】柴 崎 永 吉 先生

※ よろしくお願ひします。

◎「三中ホームページ」毎日更新しています。ぜひご覧ください。

◎生徒会が中心となり、被災地へ送る文房具を集めています。5/10（火）までです。